



フォトニュース



茅野市インターネット動画サイト「ピーナネットChino」では茅野市の生活や文化・魅力を動画配信しています。
フォトニュースの出来事も一部配信中です。



カードゲームで学ぶ、考えるSDGs エコであったか暖らん会

2月22日、茅野市地球温暖化対策地域協議会がエコをテーマにしたイベント「エコであったか暖らん会」を茅野市ひと・まちプラザで開きました。保温調理で作ったおやつを食べながらカードゲームを通してSDGsについて学び、意見交換しました。

SDGsは2030年に向けて世界が合意した17項目で構成される「持続可能な開発目標」です。気候変動に具体的な対策を、住み続けられるまちづくりを、といった目標が書かれたカードを使った、ババ抜きに似たルールのカードゲームを楽しみました。ただのババ抜きではなく、そろったカードに書かれた目標について、お題を考えることで未来の地球のために、今何ができるかみんなで話し合いました。



これからの公共施設を考える 公共施設の将来を考える市民ワークショップ

2月16日、公共施設で行っている行政サービスや施設そのもの、管理運営方法について議論してきた公共施設の将来を考える市民ワークショップの最終回を市役所で開きました。最終回にふさわしく6テーマごとの議論の成果を発表する場となり、市民の方と市側が意見を交換する機会となりました。議論されたテーマはスポーツ施設と温泉施設、集会施設、学校、保育所、図書館で、それぞれのテーマの発表ごとに今井市長が感想を述べる形で進みました。

この市民ワークショップは、昨年(令和元年)10月に始まり今回で5回目。無作為に抽出した市民と高校生、大学生から応募のあった約30人で構成し、議論をしてきました。



ドライバーが訪れたい街へ 日本自動車連盟との観光協定調印式

2月3日、会員制ロードサービスやモータースポーツの振興などを手掛ける一般社団法人日本自動車連盟(JAF)と観光協定を締結しました。全国に約1940万人の会員を抱えるJAFの広告力を生かし、茅野市の魅力を全国に発信していきたいと考えています。

この協定を結んだことにより、JAF会員向けの広報誌、広告チラシ、ウェブページなどでの観光情報の発信や、市主催の各種イベントのブース出展などでの連携が可能となります。茅野市の観光の発展を目指し、今井敦市長と日本自動車連盟長野支部の福田靖事務所長は固く握手しました。